



# 卒業生・旧職員

昨年9月以降にいただいた便りの一部を

昨年、米寿を迎えました。視力・聴力は衰えましたが、先ず元気です。国からの瑞宝小綬章を頂きました。また、公民館講師を20年間続けました。

旧職員 国定 忠治

会報を読み和気閑谷高校の明るく、活気に満ちた雰囲気伝わり嬉しく思いました。一方、創学330年を現場で祝った者の一人として、あれから20年の間に何が育ち、何を残してきたかを検証するのも、これから創学400年、500年を迎えるためにも必要ではないかと思いました。

旧職員 井上 進夫

高校教師を昭和54年に定年退職し、唯今は白寿を迎え、見栄もはらず杖を頼りに趣味の川柳で毎日楽しく過ごしています。一句「遊びの輪我が句染めたる帯しめて」

S14卒 米山 一女（萩原）

いつしか卒寿を越えました。三十数年間、山岳会に入り山歩きをしてきたのが良かったのか、現在も公園などを歩くことができます。和気富士にも登りました。母校が今年創学350年を迎えることを嬉しく思うとともに、和気閑谷高校の益々の充実・発展を祈念しています。

S19卒 森山 仁市（岡村）

病院通いをして、みんなの世話になりながら、何とかぼつぼつ生活しています。母校の益々のご発展を心よりお祈りしています。

S23卒 藤原 活子（田村）

あっという間に米寿、驚くことです。運転免許返納、ままならぬこと多くなりましたが、ここまで生かされていることに感謝。体の不調もありま

すが庭先の畑で野菜作りを楽しんでいます。会報を目に若かりし頃を想起しています。立派な会報ありがとうございます。

S25卒 岸本 和良

S26卒 岸本 弘子（岩崎）

「匂う灯影に春見えて……」（和気高等女学校校歌初節）と入学当時の校歌を思わず口ずさんでいました。懐かしい和気の里です。お世話してくださる方々ありがとうございます。

S27卒 遠藤 亨子（津高）

83歳になりました。孫を含めた13名での年1～2回の家族旅行が楽しみです。創学350年記念行事の成功を祈念いたします。

S30卒 平井 健児

長岡京市職員（保育士）のOB達と人形劇を作ったり、各保育所に公演に行ったりして、子供たちと関わってパワーをもらっています。

S35卒 津崎 久仁子（射矢）

一昨年は、喜寿と相成り、記念小旅行を計画し、一泊二日の日程で奈良へ12人で行きました。奈良では観光案内ベテランの同級生入矢氏の懇切丁寧な説明に感じ入りました。

S35卒 和田 修

年を考えないで若い人達と、ボランティア（尺八・琴）に頑張っています。いつも5～10歳若いよと言われて喜んでいる……。

S36卒 浦上 良子

医者通い、OB会活動、地域の老人会活動などで多忙です。妻・母・祖母として元気で過ごした